

令和4年第6回伯耆町議会定例会

一般質問通告書

令和4年12月6日該当日

(通告順) 質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質問の 相 手
<p style="text-align: center;">1</p> <p>渡部 勇 議員 (10番)</p>	<p>1. 子育て王国ほうき町へ</p>	<p>政府は来年4月にこども家庭庁を発足させる。そして、出産準備金を来年1月から支給開始、出産育児一時金の増額も決定している。</p> <p>県では、子育て王国とっとり実現のため、子育て王国課があり、多くの事業に取り組んでいる。しかしながら、国・県・わが町も少子化が進んでいる現状である。</p> <p>町長の認識を問う。</p> <p>(1) わが町の人口減少・少子化は喫緊課題と考える。また、「まちづくりの基本方針」人口ビジョンのなかで、今後の施策展開によって人口減少を抑制できる可能性も十分考えられるとある。町長の考えは。</p> <p>(2) 全国自治体には人口増をしている自治体があり、施策としてこども医療費無料化の拡大等、子育て支援の充実などがまちの好循環の1つの要因となっている。</p> <p>将来を担う子供たちへの投資として、このような支援策を考えないか。</p>	<p>町 長</p>
	<p>2. 子ども議会の開催について</p>	<p>全国では多くの自治体が開催している子ども議会。わが町の将来のまちづくりを担う小学生・中学生・高校生を対象に、子ども議会を開催してはどうか。議会・行政の取り組み・仕組みなどに関心を持つ機会となる。</p> <p>教育長の考えは。</p>	<p>教育長</p>
	<p>3. 岸本町民グラウンドにナイター設備の設置を</p>	<p>基本計画の重点施策にスポーツや運動を通じての心と体の健康づくりとある。そして、いつでも気軽にスポーツができる環境の整備とあり、LED仕様のナイター設備を設置する考えはないか。</p>	<p>教育長</p>

(通告順) 質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質問の 相 手
<p style="text-align: center;">2</p> <p>乾 裕 議 員 (6 番)</p>	<p>1. 多胎児妊婦等の妊娠・出産への支援拡充について</p>	<p>伯耆町子育て世代包括支援センターは、平成 29 年 4 月に健康対策課内に設置された。妊娠期から子育て期の全ての子育てに関わる相談の総合窓口である。</p> <p>母子手帳の交付とともに妊婦と保健師が一緒になって子育てプランを作成し、サポートをしていく。また、定期的に見直しながら子育てに寄り添い、必要があればサービスや他機関への繋ぎもしていくと理解している。</p> <p>また、多胎児妊婦への支援では、健診費用の助成回数を通常 14 回に対して 5 回分をプラスし、手厚い支援の手が差し伸べられており高く評価したい。多胎妊娠は単胎妊娠よりも母体に負担がかかることから妊娠中の母体管理が大切である。</p> <p>(1) 今年度は、多胎児を出産された方が多いと聞く。厚労省の多胎ピアサポート事業、あるいは、多胎妊産婦サポーター等事業などの導入を必要と考えるが町長の認識を伺う。</p> <p>(2) 妊婦訪問では支援が必要な人を早い段階から把握できるメリットがあると思われる。面接を通じ、貧困など特に支援が必要な「特定妊婦」は把握されているか。</p> <p>(3) 面談の対象者は妊婦、産婦（夫・パートナー・同居家族）も一緒に面談することを推奨されているが実態はどうか。</p> <p>(4) 伴走型支援では保健師ら相談員のスキルアップが求められる。政府が作るガイドラインの徹底や研修などの充実についての考え方を伺う。</p> <p>(5) 産後ケア事業では一部の実施施設でデイケアが行われていない施設もあるようだが支障はないか。</p>	<p>町 長</p>

(通告順) 質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質問の 相 手
<p style="text-align: center;">2</p> <p>乾 裕 議 員 (6 番)</p>	<p>2. 認知症の一人歩きで早期保護を</p>	<p>認知症などで一人歩き中に行方不明になった高齢者等の早期保護を目的に、洋服などに貼れる「高齢者見守りシール」を無料で配布してはどうか。</p> <p>シールには2次元コードと個人を識別する登録番号を掲載。発見者が2次元コードをスマホで読み取ると最寄りの警察署と地域包括支援センターの連絡先が表示され、番号を伝えると身元の特定がスムーズに進む。</p> <p>認知症の人やその家族が安心して暮らせるまちづくりの一つとして、シールの無料配布を検討されたいと思うが、町長の認識を伺う。</p>	町 長
	<p>3. 带状疱疹の発症を防ぐ50歳以上の方のワクチン接種費用の助成を</p>	<p>前回9月定例会において带状疱疹の発症を防ぐ50歳以上の方のワクチン接種費用の一部助成を求める旨の質問をしたところである。</p> <p>町長の答弁では「町内の医療機関との意見懇談会に議題として出してみたい。」とのことであったがどのような議論となったか伺う。</p>	町 長
<p style="text-align: center;">3</p> <p>細 田 栄 議 員 (1 1 番)</p>	<p>1. 見捨てられたか？普通畑</p>	<p>(1) 水田転作の影響により、普通畑の荒廃が目立つ。一例をあげると藍野集落は入植により、普通畑と酪農が主な農業で水田は無かった。昭和50年頃は里芋、さつま芋、夏野菜、キャベツ、白菜などの普通畑と採草地であった。荒廃地など全くない綺麗な畑であり戸数も25戸あった。</p> <p>しかし、水田転作が始まると野菜価格の不安定と転作奨励金をもらえる水田での野菜づくりに対抗できず、あっという間に普通畑は荒廃が進んだ。数軒営まれていた酪農も2～3頭の小規模のため全員が廃業され、離農に拍車がかかり現在の戸数は16戸となり、藍野の農業は壊滅した。</p> <p>その後も、転作率が強化され水田面積の30%を超える転作が割り当てられるようになった。</p>	町 長

(通告順) 質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質問の 相 手
<p style="text-align: center;">3</p> <p>細 田 栄 議 員 (11番)</p>	<p>1. 見捨てられたか？普通畑</p>	<p>そのほかの農業集落でも、水田転作をこなすため家から近い普通畑は自家用の野菜を栽培する程度で、出荷にはつながらず遠方の普通畑は荒廃が進んだ。</p> <p>私は水田農業の政策により普通畑は農政から見捨てられたような気がするが、どのように認識しているか。</p> <p>(2) 旧岸本町では荒廃が進む普通畑を農地以外に積極的に転用する手法をとった。</p> <p>大原営団畑は、町の総合スポーツ公園と大山リハビリテーション病院用地に転用。</p> <p>真野原は、競走馬のトレーニングセンター大山ヒルズと関連企業の研修所用地に転用。</p> <p>岸本原はリサイクルプラザとエコスラグセンター、岸本工業用地に転用。</p> <p>藍野ではFBI、屋外キャンプ場等に転用。</p> <p>当面は町として大規模な土地を利用する事業計画はないが、民間事業者等に対し宅地など意識して誘導する考えはないか。</p> <p>(3) 国営農地開発事業で造成された丸山団地は、普通畑から採草地に用途変更され、普通畑は全く無く、荒廃地もわずかにある程度である。一本松団地は柿畑と最近始められたワイン用の葡萄畑があり、樹園地になりつつあるが、普通畑の作付はほとんどなく荒廃が進んでいる。</p> <p>果樹園は栽培技術の難しさから、誰でもできるわけではないが、国営パイロット事業に限らず普通畑の荒廃対策として、果樹等の苗代(梨、柿、葡萄、栗、ブルーベリーなど)や設備、機械の補助制度や観光農園などの誘導ができないか。</p> <p>(4) パイロット事業の丸山団地、一本松団地の農地転用は畑地灌がい受益地のためできないが、その他の荒廃畑は山林に戻すことも考えられないか。</p>	<p>町 長</p>

(通告順) 質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質問の 相 手
<p style="text-align: center;">3</p> <p>細 田 栄 議 員 (1 1 番)</p>	<p>2. 農業法人等の後継者確保対策について</p>	<p>現状の農業法人等や担い手では、水田のこれ以上の利用権設定や水稻の基幹作業の受委託は困難であると聞いた。兼業農家は高齢化や後継ぎがいないため引き受けてもらえなければ荒らすしかないと嘆いておられる。</p> <p>それと農業法人等も高齢化によりオペレーターなどの後継者がいないため、このままだと解散せざるをえないと農業委員会から問題提起があった。(議会基本条例に基づく町民と語る会、総務経済常任委員会と農業委員会との意見交換にて)</p> <p>現在の農業法人等が解散すれば本町の水田農業は崩壊する。</p> <p>(1) 農業の新規参入の補助金などそれなりの効果はあるが、現在の農業法人等に対する後継者対策が必要ではないか。</p> <p>(2) 農業法人等がオペレーターなどを雇用した場合、非農業者であり、年齢要件を満たせば国の制度である農業次世代人材投資事業の補助対象になるか。(年齢 50 歳未満、年 150 万円×5 年間)、又このほかに法人等を維持するための人に対する補助制度があるか。</p> <p>(3) 経済的に安定した兼業農家として維持していくためにはどうすればよいと思うか。</p>	<p>町 長</p>
	<p>3. 外出支援事業の拡大について</p>	<p>(1) スクールバスや高齢者等の福祉バスについては問題ないが、外出支援については利用者が要支援 2 以上の要介護認定を受けており、行先も医療機関、介護施設等に限定されている。</p> <p>介護認定を受けていない自立した高齢者等も米子市内の大きな病院を利用している者は多い、外来の他、入退院時にはタクシーを利用しなければならない人もいる。私は米子市に一番近い大殿に住んでいるが医大から自宅までのタクシー料金は片道 3 千円、往復で 6 千円になる。もっと遠い二部、日光からは往復 1 万 5 千円程度になるのではないかと思われる。</p>	<p>町 長</p>

(通告順) 質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質問の 相 手
<p style="text-align: center;">3</p> <p>細 田 栄 議 員 (1 1 番)</p>	<p>3. 外出支援 事業の拡大に ついて</p>	<p>現状のデマンドバスは、町内利用を中心にされており、米子市へのアクセスは考慮されていない。</p> <p>日の丸バスの日野線や鉄道利用も考えられるがバス停や駅までの距離や米子市内の移動を考えると足腰の弱い高齢者等にとっては現実的ではない。</p> <p>核家族化の進展により、独居高齢者や高齢者のみの世帯が増加し、運転免許証を持たない方は負担が大きい。外出支援事業の利用対象者を拡大したり、タクシー代の補助を検討しないか。</p> <p>(2)鳥取市では外出を支援する福祉タクシーの実証実験を開始されたと聞く。岡山県新見市では格安の乗り合いタクシーの実証運行を開始されたようだ。本町でも利用ニーズなどの実態調査をされないか。</p> <p>(3)合併以前から実施していた過疎バス対策費(日野線・岩屋谷線)日の丸バスに対し年間1千8百万円あまり補助するよう当初予算で措置されている。</p> <p>①本町内の乗降客数は年間延べ何人くらいか。日野線は平日16便あり、そのうち半数以上の9便が溝口・谷川止まり。7便が日野病院まで運行している。</p> <p>米子駅行きも16便運行されている。1時間に1便以上運行されているのに時々バスを見かけるが、ほとんど乗客がいない空バス状態である。便数を減らすとか、タクシー利用に移行を検討しないか。</p> <p>②該当路線の運賃収入は年額全体でいくらか。それは当該運行経費の何%に相当するか。日野線の過疎バス対策として日の丸自動車に負担している自治体はどこか。</p> <p>③本町の利用者一人当たりの補助単価はいくらになるか。(補助額÷町内乗降客数)</p>	<p>町 長</p>

(通告順) 質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質問の 相 手
<p style="text-align: center;">3</p> <p>細 田 栄 議 員 (1 1 番)</p>	<p>4. 美術館と 大山春雪さぶ ーる(株)大 山工場との連 携について</p>	<p>(1) 本年9月に美術館隣にオープンした大山春雪さぶーる(株)大山工場は美術館の入館者数に影響はあったか。</p> <p>(2) 双方のお客様を共有するため、大山春雪さぶーる(株)大山工場のテラス・ザ・ダイセンのお客様に対し美術館の入館料を仮に100円割り引くとか、美術館入館者に対しテラス・ザ・ダイセンの食事代を100円割り引くなどできないか。</p> <p>相手のあることであるが、町から大山春雪さぶーる(株)大山工場に申し入れしてみないか。</p>	<p>教育長</p>
<p style="text-align: center;">4</p> <p>永 井 欣 也 議 員 (7 番)</p>	<p>1. 持続可能な地域の維持について</p>	<p>本町では、産業として持続的に取り組む農業者や新規就農者を継続して支援し、一定の効果をあげていると評価する。</p> <p>一方で、規模拡大のみでは農地を守れない状況もあり、適正規模の家族農業を地域の担い手とすることも重要と考える。</p> <p>しかしながら、米価の下落に加え、ウクライナ危機、円安等により農業に係る生産資材等の高騰はこれら農業者に大きな影響を及ぼしている。また、高齢化や後継者不足に悩む農業法人等もあると聞く。持続可能な地域を維持することにつながる多様で多面的な農業を守るための対策が急がれる。</p> <p>去る11月17日に全国町村大会が開催され、その決議前文中で、農山漁村は食料・エネルギーの供給、水源かん養、自然環境の保全等に大きな役割を果たしてきており、この国民共有のかけがえのない財産である農山漁村を次世代に引き継いでいくことが我々の責務であるとしている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響が長く続かなかで、いくつか町長の考えを伺う。</p> <p>(1) 大きくは国の農業政策によるところであるが、基礎自治体として、多様で多面的な農山村の機能をどのように活かすか。</p>	<p>町 長</p>

(通告順) 質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質問の 相 手
<p style="text-align: center;">4</p> <p>永井欣也 議員 (7番)</p>	<p>1. 持続可能な地域の維持について</p>	<p>(2) 高齢者、通学者等住民の足の確保は、集落機能を維持し、住民生活を守るために不可欠であり、本町ではデマンドバスを始めとする地域密着型バスを運行し、生活交通手段を確保しているが、そのさらなる利便性の向上について。</p> <p>(3) 少子化が急速に進むなかで、保育サービスの持続的な提供、教育、子育て環境の充実を図ることについて。</p>	町 長
	<p>2. 学校教育の諸課題について</p>	<p>日本最初の近代的な学校教育制度を定めた教育法令である「学制」が明治5年9月4日に公布されてから、150年を迎えたとのこと。</p> <p>二部小学校は令和5年度に創立150周年を迎えるということで、「創立150周年記念事業実行委員会」を結成して記念事業の計画をしている。</p> <p>また、二部公民館では来春開催予定の公民館まつり「たたらまつり」で、二部の教育をテーマとする特別展を準備している。</p> <p>たたら製鉄で栄えた時代は遠くに去り、今は二部地区も過疎少子化の波の中にある。このような状況にあっても、教育に対する地域の熱は脈々として、地域に開かれた学校を支えている。</p> <p>これらのことを踏まえ、以下について教育長の所見を伺う。</p> <p>(1) まず、二部小学校が150年という教育の歴史を刻んできたことについて。</p> <p>(2) 地域全体で子どもを育み、地域が学校を支える仕組みづくりが重要となるが、町民への周知と協力要請について。</p> <p>(3) 学校での教育はもちろんのこと、家庭での教育の充実も求められるが、取り組みの主な成果や課題について。</p> <p>(4) 本町では、全小中学校において少人数学級が実施され、きめ細かな教育が実施されているが、今後、小学校において増えることが予想される複式学級への対応について。</p>	教育長

(通告順) 質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質問の 相 手
<p style="text-align: center;">5</p> <p>幅田千富美 議 員 (12番)</p>	<p>1. 町民生活を支え、地域経済回す実効ある政策を</p>	<p>異常な円安、諸物価高騰、コロナ感染拡大のもと、食料自給率38%、エネルギー自給率12.1%、危機の時もろい日本の今、賃金、年金を引き上げ、国民のふところをあたため、内需の充実で实体经济を立て直すこと。物価全体をおし下げる消費税減税が最大のきめ手である。世界100か国近くが実施し実証済みで、国の抜本的転換が求められるが、地方自治体として町民生活を支え、地域経済を回す実効ある政策転換が必要である。</p> <p>次の点について問う。</p> <p>(1) 第8波コロナ対応について (2) 農林畜産業の対応について (3) 中小事業者への対応について (4) 町民福祉の向上対応について</p> <p>～子どもお年寄にやさしい町に～</p> <p>①国保税18歳未満の子どもの均等割無料化、あといくらか実現できるか、町で実施し国に制度化を求めること。 ②学校給食費の無償化を町で実施し、国・県に支援を求めること。 ③補聴器購入助成制度の創設「聞こえ」アンケート実施の状況。 ④生理用ナプキンを学校・公共施設に配備すること。</p>	<p>町 長 教育長</p>
	<p>2. 会計年度任用職員制度の改善</p>	<p>雇用保障と処遇改善について問う。</p> <p>(1) 会計年度任用職員の現状について</p> <p>①男女別人数 ②フルタイムとパートタイム別人数 ③時間給の最大額と最少額 ④年収200万円以下の人数、年収200万～250万未満の人数、年収250万円の以上の人数 ⑤年休、生理休暇の取得状況</p> <p>(2) 会計年度任用職員の処遇改善について</p> <p>①時間外、通勤、退職、期末手当の引上げについて ②再度任用について</p>	<p>町 長</p>

(通告順) 質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質問の 相 手
<p style="text-align: center;">5</p> 幅田千富美 議 員 (12番)	2. 会計年度 任用職員制度 の改善	③パート職員の雇用保障について ④最低賃金1時間1,500円に	町 長
	3. デジタル 化に伴うマイ ナンバー制度 について	マイナンバー制度について問う。 ①2015年開始のマイナンバーカードは、現在 何名に交付されているか。(9月末現在) ②デジタル大臣がマイナンバーカードと健康 保険証を一体化。2024年秋までに保険証廃止 方針を表明。「カード取得強制は法律違反」と 日本弁護士連合会が反対声明を出した。町長の 見解と対応は。 ③デジタル化で町が持つ個人情報はどうなる か。町の対応は。 ④ガバメントクラウド利用は義務ではないが どうされるのか。 ⑤顔認証の収集は、原則禁止にされないか。 ⑥住民のプライベートや預かっている個人情 報を守るのは町の責任だが、どのように対応さ れるのか。	町 長